

令和7年度

山元町健診(検診)のご案内

重要



山元町国民健康保険、後期高齢者医療制度にご加入の方の各種健診(検診)の無料化について

町の国民健康保険及び後期高齢者医療制度にご加入の方の特定健診や各種がん検診などの**自己負担を無料化**しています。

健診(検診)を受診して、病気の早期発見・治療や重症化を予防し、ご自身の健康の維持・増進につなげましょう。

申し込みから健診(検診)までの流れ

STEP1

申込書の受診を希望する健診(検診)に○をつける

申し込み期限：2月17日(月)まで。

申し込み期限を過ぎた場合は下記にお問い合わせください。

STEP2

健診(検診)の約1か月前に受診票が届く

日程を確認し、必要事項を記入した受診票を持って健診(検診)を受けましょう。

目次

- 健診(検診)の申し込み方法や費用・検査項目について… P1
- 健診(検診)名・対象・実施予定期間について…………… P2



問い合わせ先

山元町健康推進課 健康推進班 電話 36-8660

健診（検診）の申し込み方法や費用・検査項目について

- 下記を参考に、必要事項を「令和7年度各種検診申込書」にご記入ください。
- 「令和7年度各種検診申込書」は令和6年12月下旬時点のデータを元に作成しております。令和7年1月1日以降に転出されたり、加入している保険に変更があった場合等は、反映されておきませんのでご了承ください。また、健診（検診）は、受診日当日に山元町に住民票がある方が対象となります。転出された方は、健康推進課 までご連絡ください。

検診名	対 象	申込み	方法	自己負担	健診内容
基 本 健 診	特定健診 40歳～74歳で山元町国民健康保険にご加入の方（健康保険組合、協会けんぽ、共済組合等）に加入している方は、健康保険証に記載してある医療保険者に直接お問い合わせください。）	申込みは不要です。 対象者全員に7月頃受診票を送付します。	集 団	無 料	身長、体重、腹囲、血圧、診察、尿検査、血液検査（※2）、心電図、眼底 心電図・眼底・貧血検査のみの健診は受診できません。
			個 別（※1）		身長、体重、腹囲、血圧、診察、尿検査、血液検査（※2）、心電図 心電図・貧血検査のみの健診は受診できません。
	若人健診 16歳～39歳の方	申込みが必要です。 令和7年度各種検診申込書にてお申込みください。	集 団	山元町国民健康保険にご加入の方 無料 ※上記以外の方 1,500円	身長、体重、腹囲、血圧、診察、尿検査、血液検査（※3）、心電図、眼底 心電図・眼底・貧血検査のみの健診は受診できません。
			個 別（※1）		身長、体重、腹囲、血圧、診察、尿検査、血液検査（※3）、心電図 心電図・貧血検査のみの健診は受診できません。
	後期高齢者健診 75歳以上の方	申込みが必要です。 令和7年度各種検診申込書にてお申込みください。	集 団	無 料	身長、体重、血圧、診察、尿検査、血液検査（※4） 心電図・眼底・貧血検査を希望する場合は実費負担となります。
			個 別（※1）		身長、体重、血圧、診察、尿検査、血液検査（※4） 心電図・貧血検査を希望する場合は実費負担となります。

実施時期（予定） **集団健診** 9月9日（火）、10日（水）、11日（木）、12日（金）、13日（土）、16日（火）、17日（水）、18日（木）

- ※1 集団健診を受けられない方や都合が悪い方は、亘理郡内の指定医療機関で個別健診を受けることができます。詳しくは受診票に案内を同封しますのでご覧ください。
- ※2 血液検査項目…コレステロール、中性脂肪、肝機能、HbA1c、空腹時血糖、血清クレアチニン、尿酸、貧血
- ※3 血液検査項目…コレステロール、中性脂肪、肝機能、HbA1c、血清クレアチニン、尿酸、貧血（集団健診では空腹時血糖の検査はありませんが、個別健診では空腹時血糖の検査があります）
- ※4 血液検査項目…コレステロール、中性脂肪、肝機能、HbA1c

血液検査の内容は、年齢・集団健診・個別健診によって異なります。また、集団健診では特定健診・若人健診の眼底検査がセットですが個別健診には含まれません。

健診(検診)名・対象・実施予定期間について

下記を参考に、必要事項を「令和7年度各種検診申込書」にご記入ください。
対象年齢は、令和7年度の誕生日の年齢になりますので、ご注意ください。

個人で受けたがん検診は対象外です。

実施日の約1か月前に受診票及び詳しい日程・会場等のお知らせを送付します。

胃がん検診(バリウム検査)

対象者 35歳以上の方

検診項目 胃部レントゲン撮影(バリウム)

実施時期(予定)

集団健診 9月9日(火)・10日(水)・11日(木)・12日(金)
13日(土)・16日(火)・17日(水)・18日(木)

個人負担金

山元町国民健康保険及び後期高齢者医療制度にご加入の方：無料
上記以外の方：2,200円

胃がん検診(内視鏡検査)

対象者 51歳～73歳の奇数年齢の方

検診項目 胃内視鏡検査(胃カメラ)

実施時期(予定)

検診実施機関で指定の日時

個人負担金

5,000円

肺がん検診

対象者
および
検診項目

- ①胸部レントゲン検査
40歳以上の方
(65歳以上の方は結核検診と同時実施)
- ②喀たん検査・問診
50歳以上の喫煙者

実施時期(予定)

集団健診 9月9日(火)・10日(水)・11日(木)・12日(金)
13日(土)・16日(火)・17日(水)・18日(木)

個人負担金

山元町国民健康保険及び後期高齢者医療制度にご加入の方：無料
※上記以外の方：①胸部レントゲン検査 40～64歳の方…500円
胸部レントゲン検査 65歳以上の方…無料
②喀たん検査…1,300円

結核検診

対象者

65歳以上の方
(職場や施設等で年度内に検査を受ける場合は、町の検診を受ける必要はありません)

検診項目 胸部レントゲン検査

実施時期(予定)

集団健診 9月9日(火)・10日(水)・11日(木)・12日(金)
13日(土)・16日(火)・17日(水)・18日(木)

個人負担金

無料

肝炎ウイルス検診

対象者

40歳～74歳で検診を一度も受けたことがない方

検診項目 血液検査
(B型・C型肝炎ウイルス検査)

実施時期(予定)

集団健診 9月9日(火)・10日(水)・11日(木)・12日(金)
13日(土)・16日(火)・17日(水)・18日(木)

個人負担金

山元町国民健康保険及び後期高齢者医療制度にご加入の方：無料
上記以外の方：1,200円

※希望する方は、集団健診会場で直接申込みとなります。

前立腺がん検診

対象者 50歳～79歳の男性

検診項目 血液検査

実施時期(予定)

集団健診 9月9日(火)・10日(水)・11日(木)・12日(金)
13日(土)・16日(火)・17日(水)・18日(木)

個人負担金

山元町国民健康保険及び後期高齢者医療制度にご加入の方：無料
上記以外の方：900円

乳がん検診

対象者
および
検診項目

- ①超音波検査
30歳～39歳の女性
- ②マンモグラフィー2方向
41歳～63歳の奇数年齢の女性
- ③マンモグラフィー1方向
65歳以上の奇数年齢の女性

実施時期(予定)

7月30日(水)・31日(木)
8月1日(金)・2日(土)

個人負担金

山元町国民健康保険及び後期高齢者医療制度にご加入の方：無料

※上記以外の方：①超音波検査…2,700円
②マンモグラフィー2方向…4,200円
(クーポン対象者は無料)
③マンモグラフィー1方向…2,100円

子宮がん検診

対象者
および
検診項目

- ①頸部(問診・細胞診)
20歳以上の女性
- ②体部(子宮内膜細胞診)
頸がん検診において医師
から指示された方

実施時期(予定)

12月2日(火)・3日(水)・4日(木)

個人負担金

山元町国民健康保険及び後期高齢者医療制度にご加入の方：無料

上記以外の方：①頸部…3,100円
(クーポン対象者は無料)
②体部…3,100円

大腸がん検診

対象者

40歳以上の方

検診項目

免疫便潜血二日法(検便)

実施時期(予定)

12月2日(火)・3日(水)・4日(木)・5日(金)

個人負担金

山元町国民健康保険及び後期高齢者医療制度にご加入の方：無料

上記以外の方：700円(クーポン対象者は無料)

歯周病検診

対象者

21・31・41・51・61・71歳の方

※対象者の方には受診票を送付します。

検診項目

問診・歯周病検診

実施時期(予定)

6月～11月

個人負担金

山元町国民健康保険にご加入の方：無料

上記以外の方：500円

骨粗しょう症検診

対象者

41・46・51・56・61・66・71歳の女性

※対象者の方には受診票を送付します。

検診項目

問診・骨量測定

実施時期(予定)

12月～令和8年2月

個人負担金

山元町国民健康保険にご加入の方：無料

上記以外の方：900円

無料クーポン対象検診及び対象年齢について(令和7年度の誕生日の年齢)

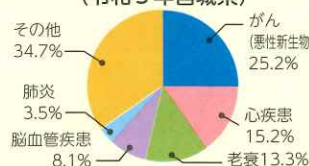
乳がん検診	41歳・46歳・51歳・56歳・61歳の女性	後日クーポン券を送付します。
子宮頸がん検診	21歳・26歳・31歳・36歳・41歳の女性	
大腸がん検診	41歳・46歳・51歳・56歳・61歳の方	

がんについて知ろう

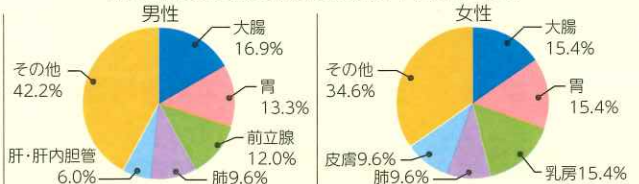
がんの
危険性

日本人の令和5年の死亡原因の1位は「がん(悪性新生物)」で死亡総数の24.3%を占めています。昭和56年に脳血管疾患を抜いて日本人の死亡原因の第1位となり、それ以降はがんのトップが続いています。宮城県でも死亡の原因の1位は「がん」です。

全死因に占める割合
(令和5年宮城県)



山元町の男女別がん発生部位(令和2年度)



○がんは他人ごとではありません！誰もがかかる可能性のある身近な病気です。